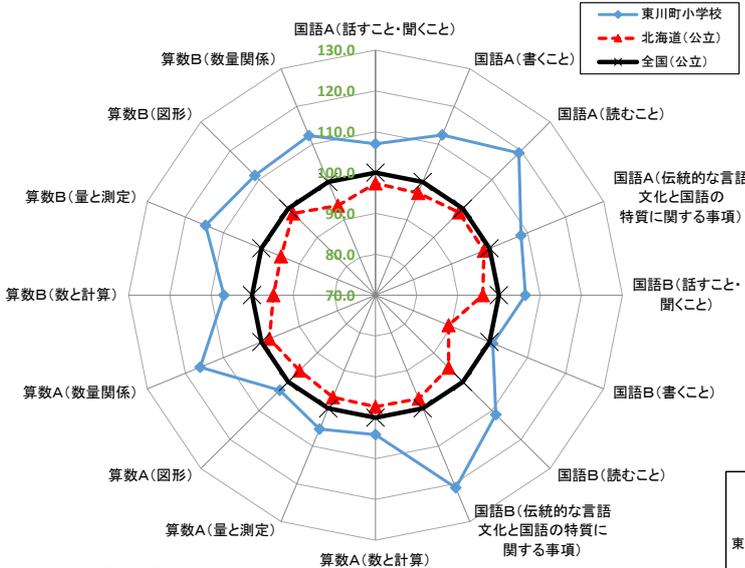


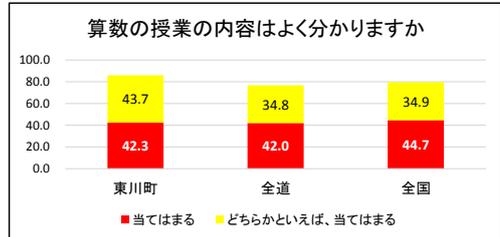
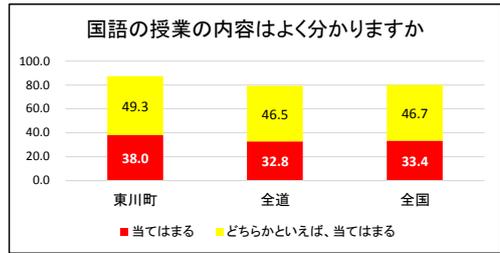
東川町内小学校の状況及び学力向上策(学校数:4校、児童数:71名)

【教科全体の状況】

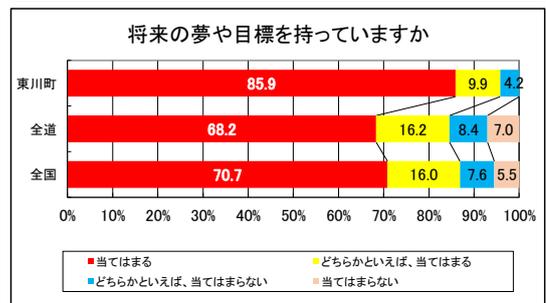
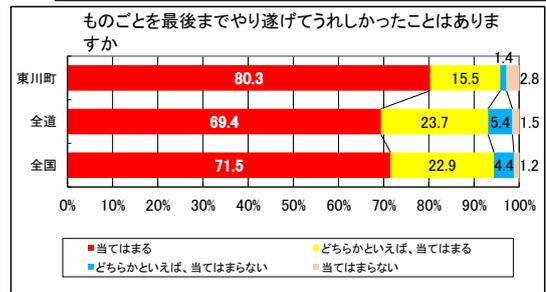
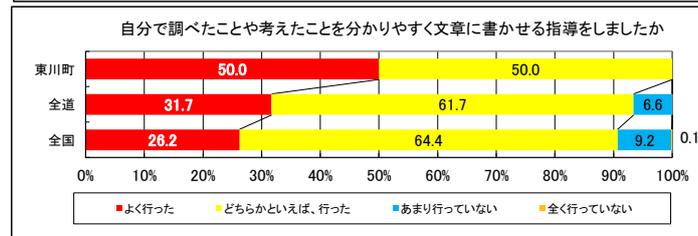
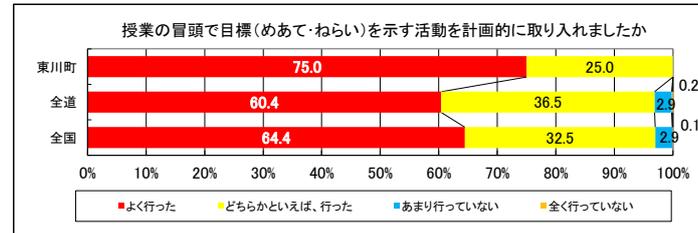
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したものを(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



【児童質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

教科	<ul style="list-style-type: none"> ○ 全ての教科・領域で平均正答率が全国平均を上回っており、とりわけ国語A「読むこと」、国語B「伝統的な言語文化及び国語の特質に関する事項」、算数A「数量関係」が高い。 ○ 国語Aにおいて、平均正答率が全国平均を7ポイント上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 授業の冒頭で目標を示したり、授業の最後に学習したことを振り返ったりする活動を計画的に取り入れたことにより、「国語や算数がよく分かる」と回答した児童の割合が全道・全国より高くなり、学習内容の確実な理解につながっている。
児童質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「ものごとを最後までやり遂げてうれしかったことがある」と回答する児童の割合が、全国平均を大きく上回っている。 ○ 「将来の夢や目標を持っている」と回答する児童の割合が、全国平均を大きく上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学校・家庭・地域が連携し、家庭における学習習慣の定着を図る取組を充実したことが、学習内容の確実な理解につながっている。
学校質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 授業の冒頭で目標を示したり、授業の最後に学習したことを振り返ったりする活動を計画的に取り入れると回答する学校の割合が、全国平均を上回っている。 ○ 自分で調べたことや考えたことを分かりやすく文章に書かせる指導をよく行っていると回答する学校の割合が、全国平均を上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地域の特色を生かした体験活動やキャリア教育の充実を図ったことが、ものごとをやり遂げた達成感や将来の夢を持つ児童の育成につながっている。

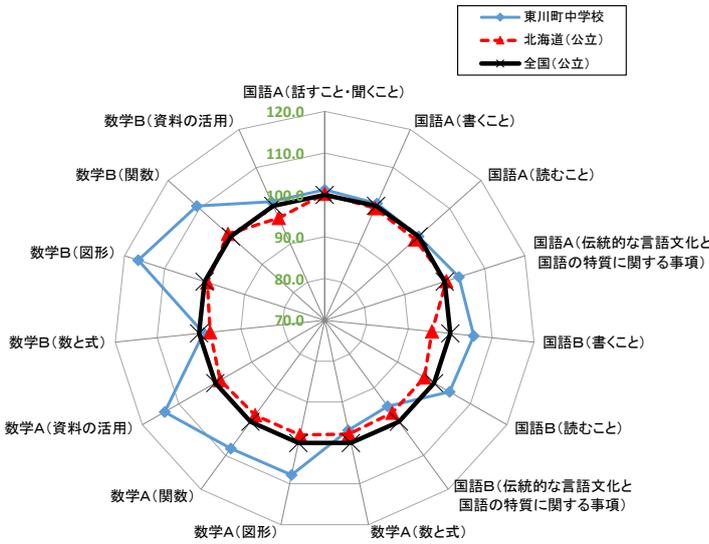
【東川町の学力向上策】

- ◎ 「東川町学力向上推進協議会」を中心に、「授業についていけない子どもを一人もつぐらな」という信念のもと、学校・家庭・地域が連携し、学力向上対策を推進している。
- ◎ 小・中学校において、振り返り学習の徹底と学習習慣の定着を図るための家庭学習ノートの活用を重視している。
- ◎ 学校教育と社会教育が連携し、地域の特色を生かした様々な体験や交流の機会を取り入れた社会教育プログラムを展開している。

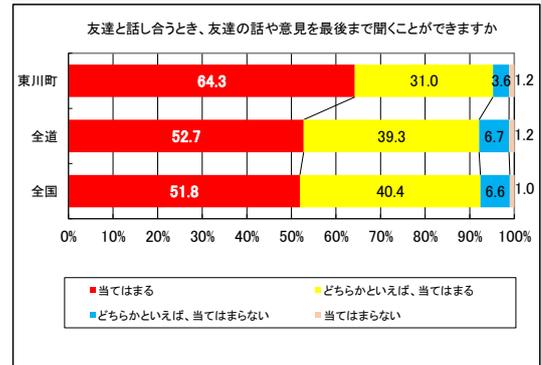
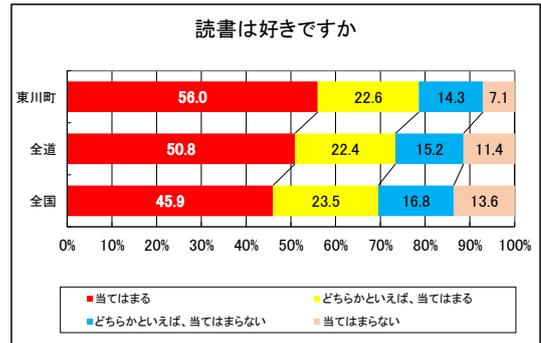
東川町内中学校の状況及び学力向上策(学校数:1校、生徒数:84名)

【教科全体の状況】

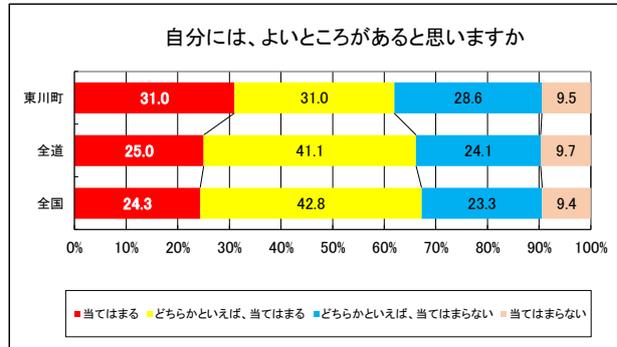
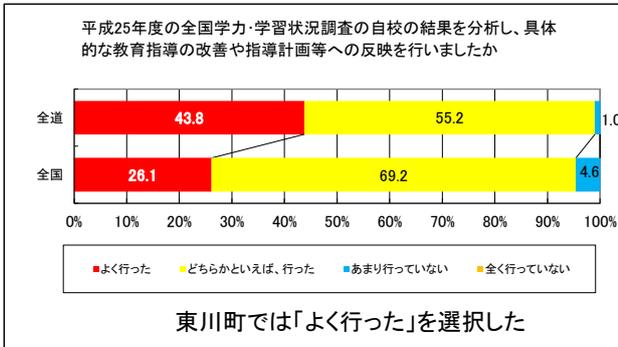
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



【生徒質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

教科	<ul style="list-style-type: none"> ○ 全ての教科・領域で平均正答率が全国平均を上回っており、とりわけ数学A「資料の活用」、数学B「図形」「関数」の領域が高い。 ○ 国語においては、国語B「書くこと」、「読むこと」の領域が高い。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学習を振り返る機会を設定したり、家庭における学習習慣の定着を図る取組を充実したりしたことにより、学習内容の確実な定着につながっている。
生徒質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「自分にはよいところがある」と回答する生徒の割合が、全国を6.7ポイント上回っている。 ○ 「読書が好き」「友達と話し合うとき、友達の話や意見を最後まで聞くことができる」と回答する生徒の割合が、全国を大きく上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地域の特色を生かした体験活動やキャリア教育の充実を図ったことにより、生徒の自尊感情を高めている。
学校質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 平成25年度の全国学力・学習状況調査の自校の結果を分析し、具体的な教育活動の改善や指導計画等への反映を行っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 調査終了後、自校で詳細な分析を行い、その分析結果に基づき、学習規律の徹底、学習過程の確認を行ったことにより、学習内容の確実な定着につながっている。

【東川町の学力向上策】

- ◎ 「東川町学力向上推進協議会」を中心に、「授業についていけない子どもを一人もつぐらな」という信念のもと、学校・家庭・地域が連携し、学力向上対策を推進している。
- ◎ 小・中学校において、振り返り学習の徹底と学習習慣の定着を図るための家庭学習ノートの活用を重視している。
- ◎ 学校教育と社会教育が連携し、地域の特色を生かした様々な体験や交流の機会を取り入れた社会教育プログラムを展開している。